

平成 30 年 7 月 4 日

泌尿器科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「岐阜大学医学部附属病院における泌尿器腹腔鏡手術と開放手術の治療成績に関する研究」への協力をお願い

泌尿器科では、過去に下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：平成 16 年 6 月～平成 30 年 3 月に当科において、腹腔鏡手術を受けられた方

研究期間：倫理審査委員会承認日～平成 32 年 3 月 31 日

研究目的・方法：

当科で腹腔鏡下手術を実施した症例について、疾患別の治療成績を後ろ向き観察研究により検討する。

研究に用いる試料・情報の種類：

以下の項目について診療録および手術ビデオ等の動画データより取得する。これらはすべて日常診療で実施された項目である。

①術前の患者背景

病歴：主訴、既往歴、併存症、現病歴等

一般身体所見：血圧、身長、体重、体温、Performance status (P.S.)、QOL に関連する問診票の結果

検体検査：末梢血球数、血液像、血液生化学検査等

画像検査：CT、MRI、骨シンチグラフィ、PET-CT など各疾患に関連する画像検査データ等

病理検査：組織診、細胞診の結果等

臨床分類：悪性腫瘍であれば術前臨床病期、良性疾患であれば重症度等

②術中所見

皮膚切開やポート造設部位、手術体位、手術時間、麻酔種別、麻酔時間、気腹時間、出血量、術中合併症発生の有無とその性状等

③術後

一般身体所見：血圧、体重、体温、P.S.、QOL に関連する問診票の結果等

検体検査：末梢血球数、血液像、血液生化学検査等

画像検査：CT、MRI、骨シンチグラフィ、PET-CT など各疾患に関連する画像検査データ等

離床開始日、経口摂取開始日、鎮痛薬使用回数、ドレーン抜去日、尿道留置カテーテル抜去日等術後回復過程に関連する項目および術後合併症の有無とその性状

悪性腫瘍の場合：非再発生存期間、疾患特異生存期間、全生存期間など予後に関連する項目
再発に対する治療内容等

良性疾患の場合：疾患治癒率等

病理検査：組織診、細胞診の結果等

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院泌尿器科

電話番号 058-230-6337

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 泌尿器科 氏名：中根 慶太